



株式会社 日本ケアサプライ

2011年3月期 決算説明会

証券コード: 2393

2011年5月25日

**3月11日に発生しました東日本大震災において、被災された皆さまにおかれましては、心よりお見舞いを申し上げます。  
被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。**

**株式会社日本ケアサプライ**

- 「2011年3月期 決算の概要」  
取締役管理本部長 小磯 隆久
- 「介護サービス市場の概況と当社の戦略」  
代表取締役社長 金子 博臣
- 質疑応答

# 「2011年3月期 決算の概要」

取締役管理本部長 小磯 隆久

- ◆「福祉用具サプライ事業」は、稼働台数増加により増収となったものの、レンタル資産購入による減価償却費負担増により前年同期比減益となった。
- ◆「在宅介護サービス事業」は、新規開設拠点は無いものの既存事業所の稼働率向上により、前年同期比増収増益となった。

# 2011年3月期 決算の概要



## ① 主要指標

単位：百万円

	2012年3月期 業績予想	2011年3月期 実績	2011年3月期 業績予想 (2010年5月発表)	予算比	2010年3月期 実績
売上高	8,700	8,632	9,100	94.9%	8,371
営業利益	990	1,130	1,010	111.9%	1,082
経常利益	1,060	1,216	1,150	105.8%	1,211
純利益	510	576	590	97.7%	597
総資産	—	12,021	—	—	11,814
純資産	—	9,844	—	—	9,649
EPS(1株当たり純利益)	2,876円	3,251円	3,327円	—	3,369円
BPS(1株当たり純資産)	—	55,076円	—	—	54,024円
ROE(自己資本利益率)	—	6.0%	—	—	6.3%
ROA(総資産経常利益率)	—	10.2%	—	—	10.3%

# 2011年3月期 決算の概要



## ②貸借対照表

単位:百万円

	2011年 3月末	増減	2010年 3月末		2011年 3月末	増減	2010年 3月末
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
流動資産	7,850	▲19	7,869	流動負債	1,534	+16	1,518
現金及び預金	1,344	+7	1,337	固定負債	642	▲4	646
有価証券	2,999	+0	2,999	負債合計	2,176	+11	2,165
短期貸付金	2,000	—	2,000				
その他	1,507	▲26	1,533	<b>純資産の部</b>			
固定資産	4,170	+226	3,944	資本金	2,897	+0	2,897
有形固定資産	3,472	+279	3,193	資本剰余金	1,641	+0	1,641
レンタル資産	2,723	+250	2,473	利益剰余金	5,629	+187	5,442
その他	749	+29	720	自己株式	▲401	+0	▲401
無形固定資産	137	+55	82	少数株主持分	78	+9	+69
投資その他資産	560	▲108	668	純資産合計	9,844	+195	9,649
資産合計	12,021	+207	11,814	負債・純資産合計	12,021	+207	11,814

### 【増減要因】

#### 1. 有形固定資産の増加

- ・ レンタル資産購入による資産残高増加（主に電動ベッド、車いす、手すり等）

#### 2. 無形固定資産の増加

- ・ 会計システム入換え作業中より、仮勘定を計上

#### 3. 純資産の増加

- ・ 利益の積み上がりによる増加

# 2011年3月期 決算の概要



## ③ 損益計算書

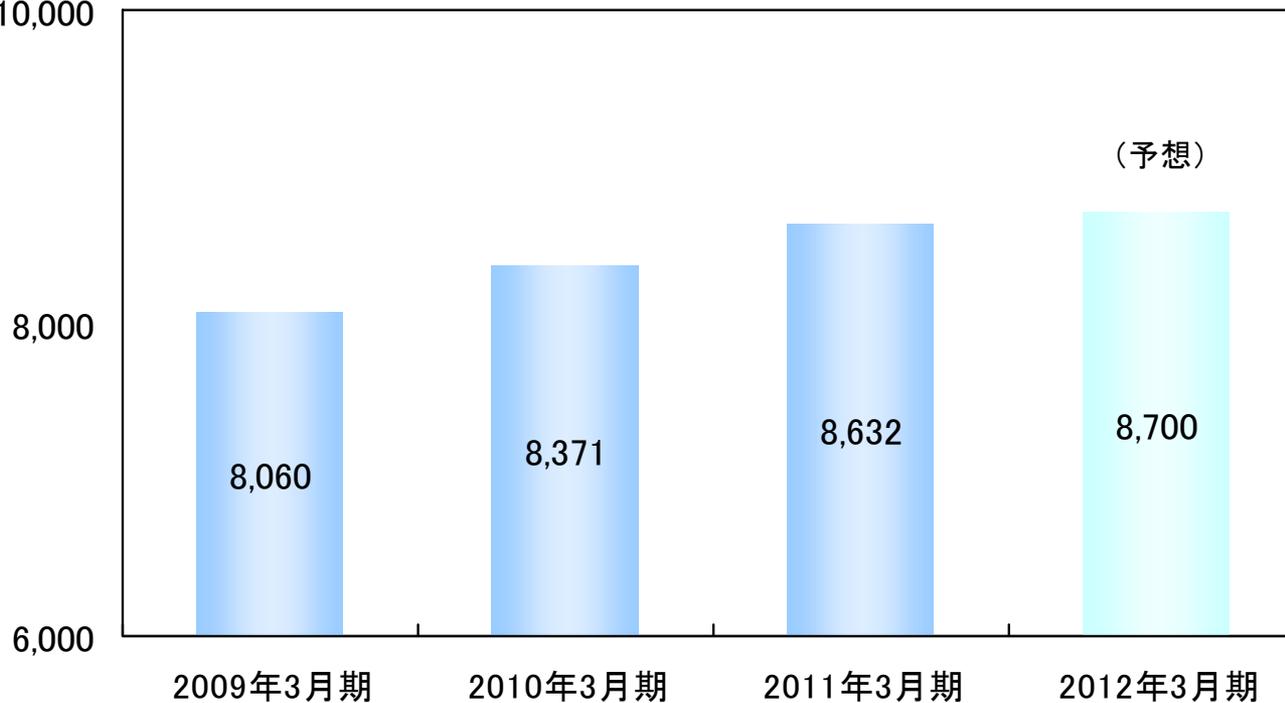
単位：百万円

					2011年3月期 通期	2010年3月期 通期	増減
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
売上高	2,148	2,163	2,193	2,128	8,632	8,371	3.1%
福祉用具サプライ事業	1,969	1,971	2,002	1,940	7,882	7,704	2.3%
在宅介護サービス事業	179	191	190	190	750	666	12.6%
売上原価	1,143	1,160	1,173	1,092	4,568	4,267	7.1%
売上総利益	1,005	1,003	1,020	1,036	4,064	4,103	-1.0%
販売費及び一般管理費	793	755	675	710	2,933	3,020	-2.9%
営業利益	211	248	344	327	1,130	1,082	4.4%
経常利益	231	271	365	349	1,216	1,211	0.4%
税金等調整前当期純利益	202	264	361	290	1,117	1,157	-3.5%
当期純利益	100	134	188	154	576	597	-3.5%

## ④業績の推移

### 売上高 推移

(百万円)  
10,000



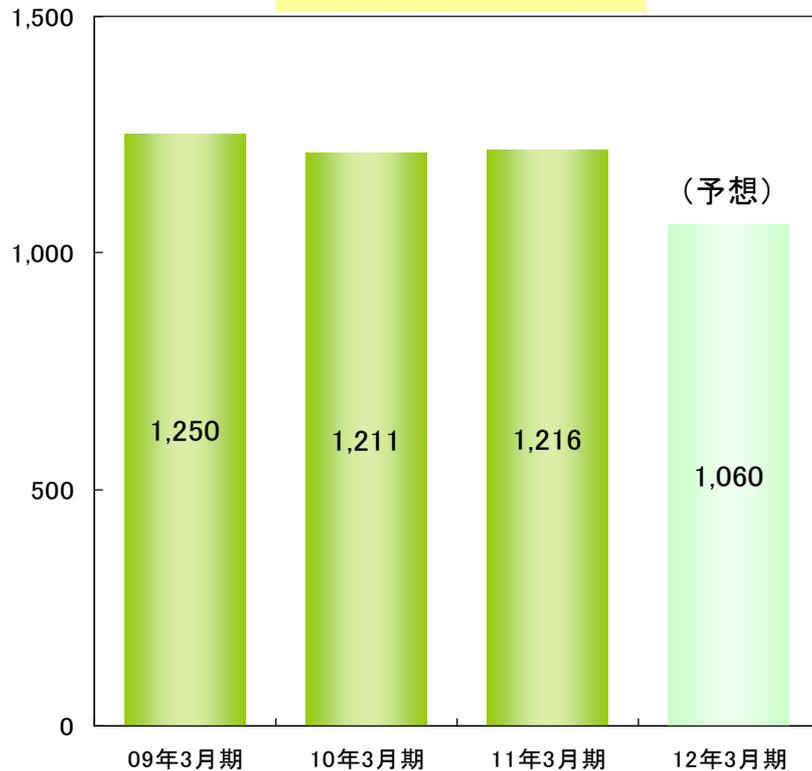
# 2011年3月期 決算の概要



## ⑤利益の推移

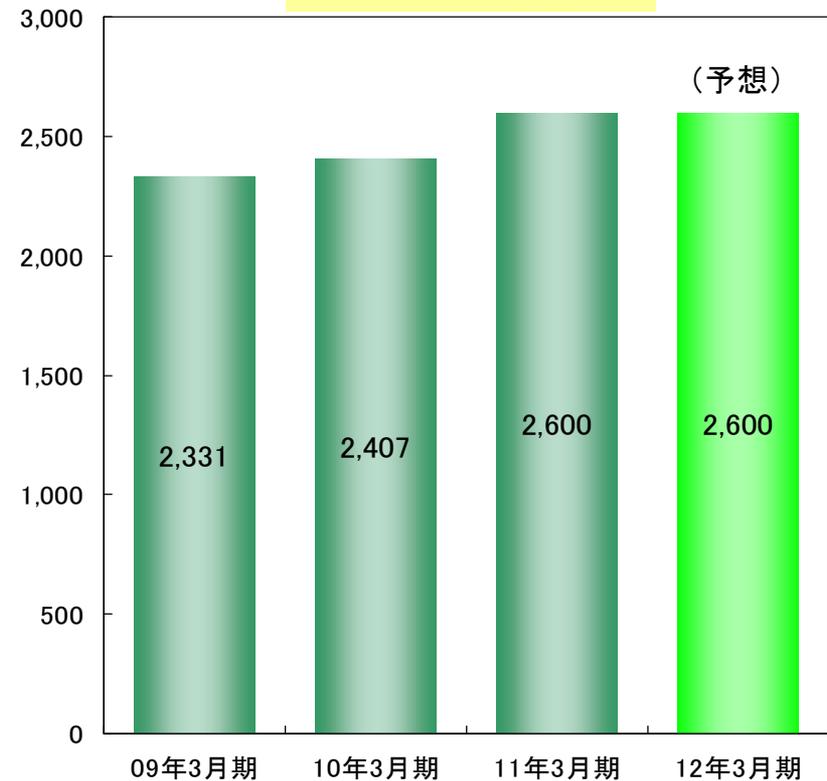
(百万円)

### 経常利益 推移



(百万円)

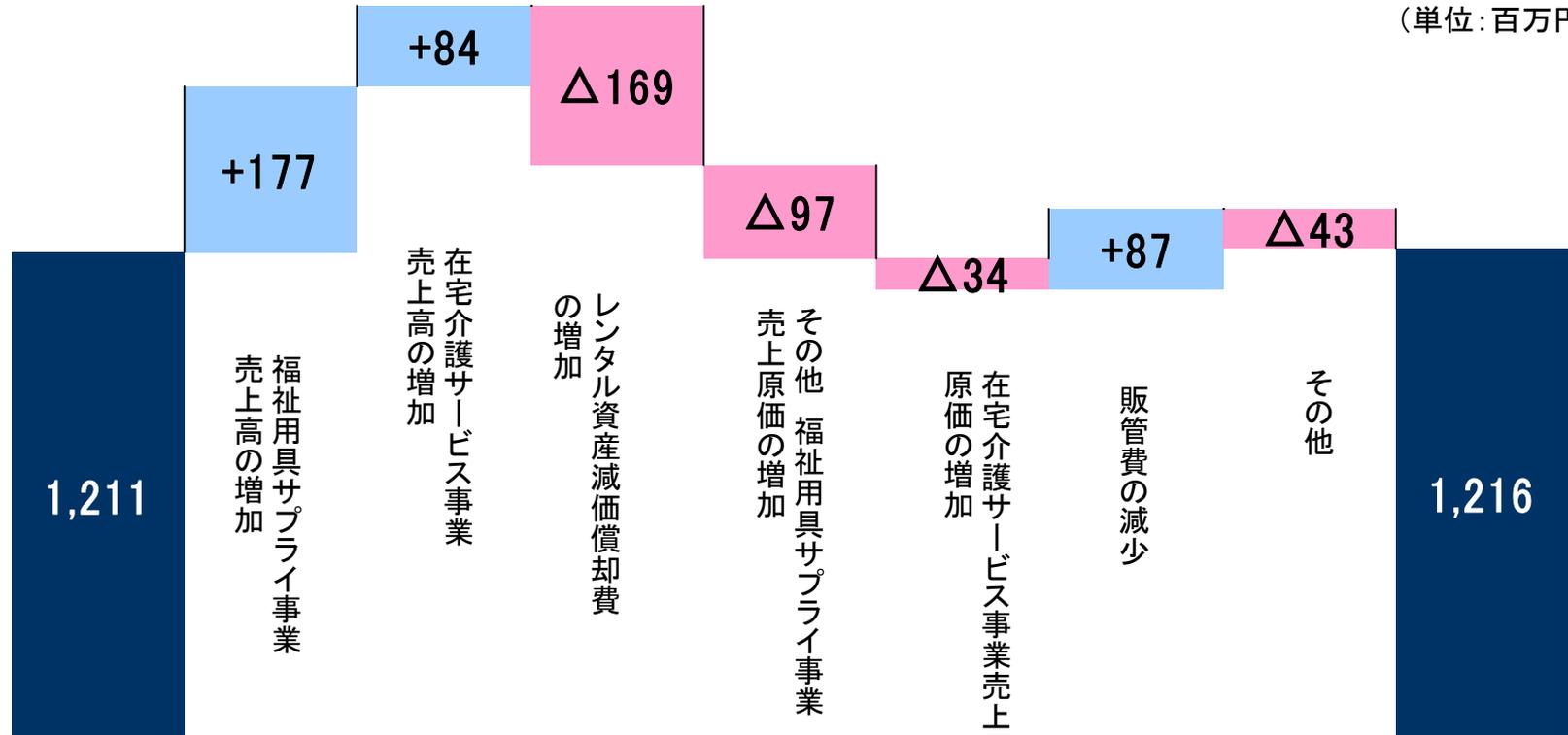
### EBITDA 推移



EBITDAは、経常利益+減価償却費等+支払利息他で算出。

## ⑥ 経常利益の実績増減分析

(単位:百万円)



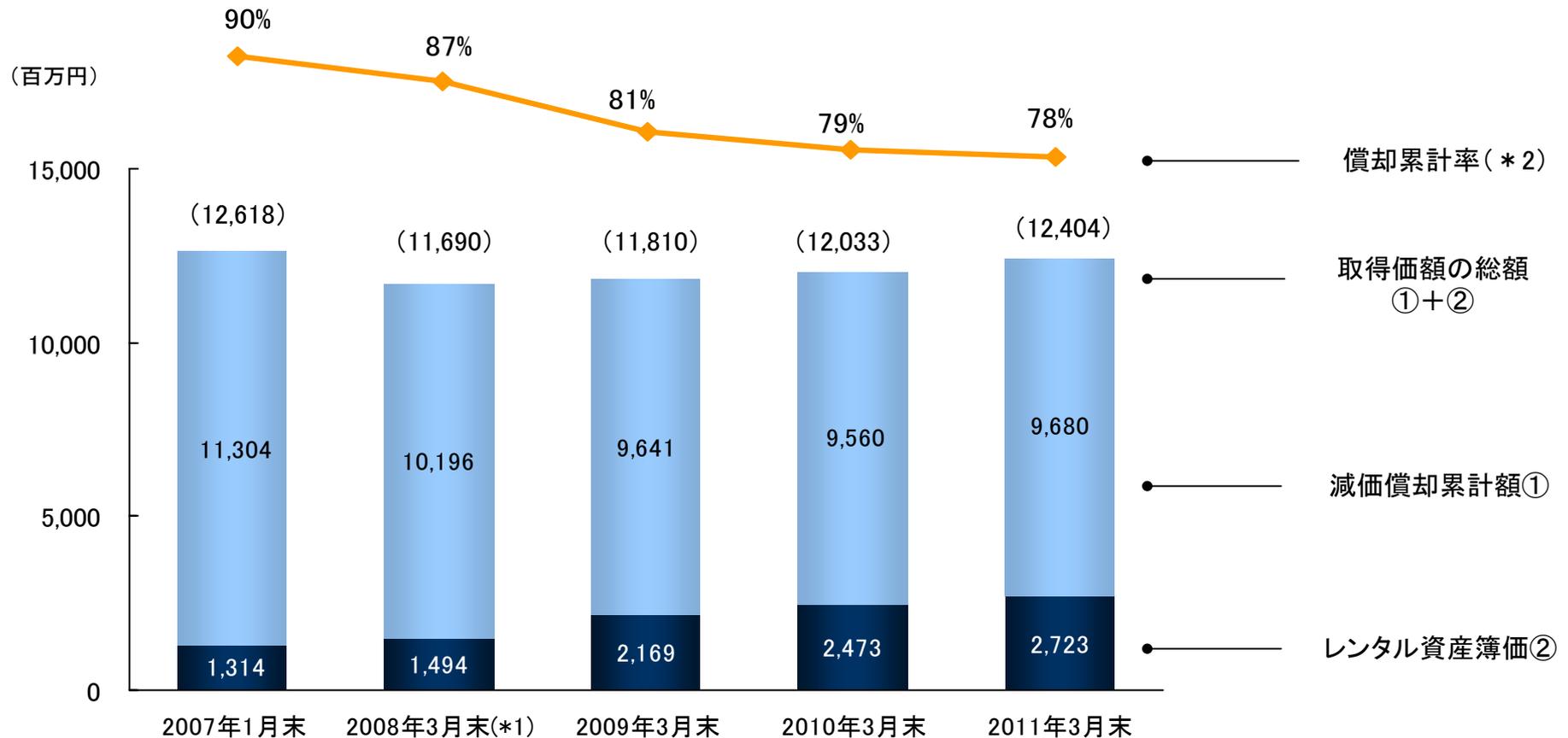
2010年3月期  
累計実績

(2009年4月～2010年3月)

2011年3月期  
累計実績

(2010年4月～2011年3月)

## ⑦ レンタル資産の保有状況



\*1 2008年3月期は、決算期変更のため14ヶ月決算。

\*2 「償却累計率」= 「減価償却累計額」÷「取得価額の総額」

# 「介護サービス市場の概況と当社の戦略」

代表取締役社長 金子 博臣

## 中期経営ビジョン

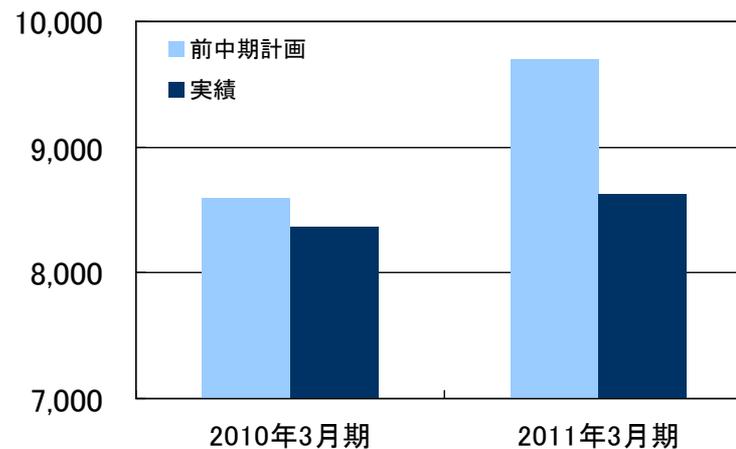
「高齢者ケア事業」の  
リーディングカンパニーへ

◇ 計画期間：2010年3月期から2011年3月期の2カ年

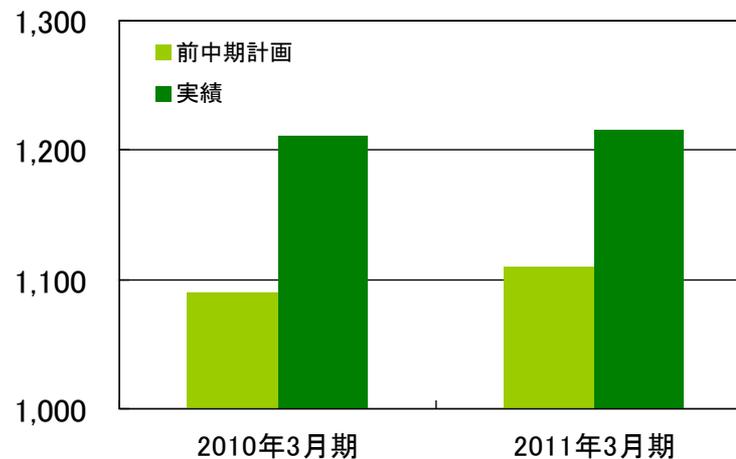
## 事業領域

- 福祉用具サプライ事業  
(レンタル卸サービス・販売)
- 在宅介護サービス事業  
(小規模多機能ケア・訪問看護/リハビリ・  
通所介護・住宅)
- 海外事業、健康・予防支援事業などの  
新たな事業への取組み

百万円 売上高

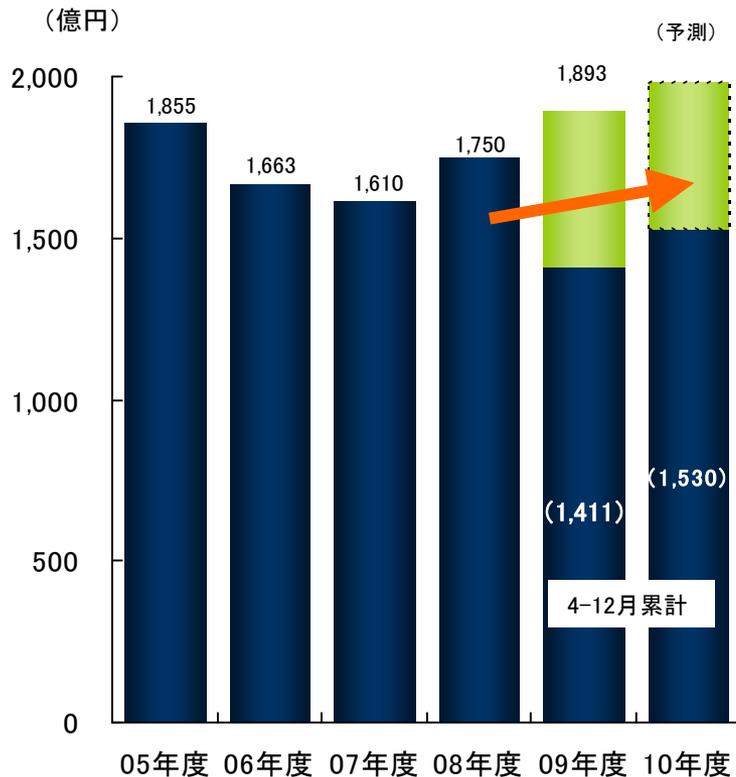


百万円 経常利益



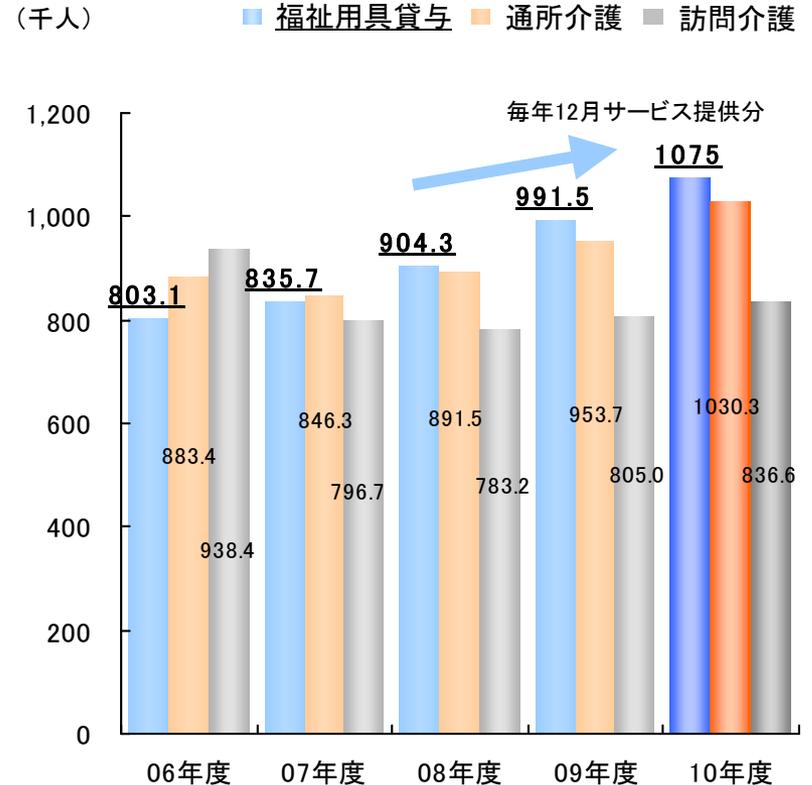
# 福祉用具貸与市場の動向

## 全国の福祉用具貸与費の推移



\*介護費とは保険給付額、公費負担額及び利用者負担額を加えた金額  
(出所)国民健康保険中央会資料より当社作成

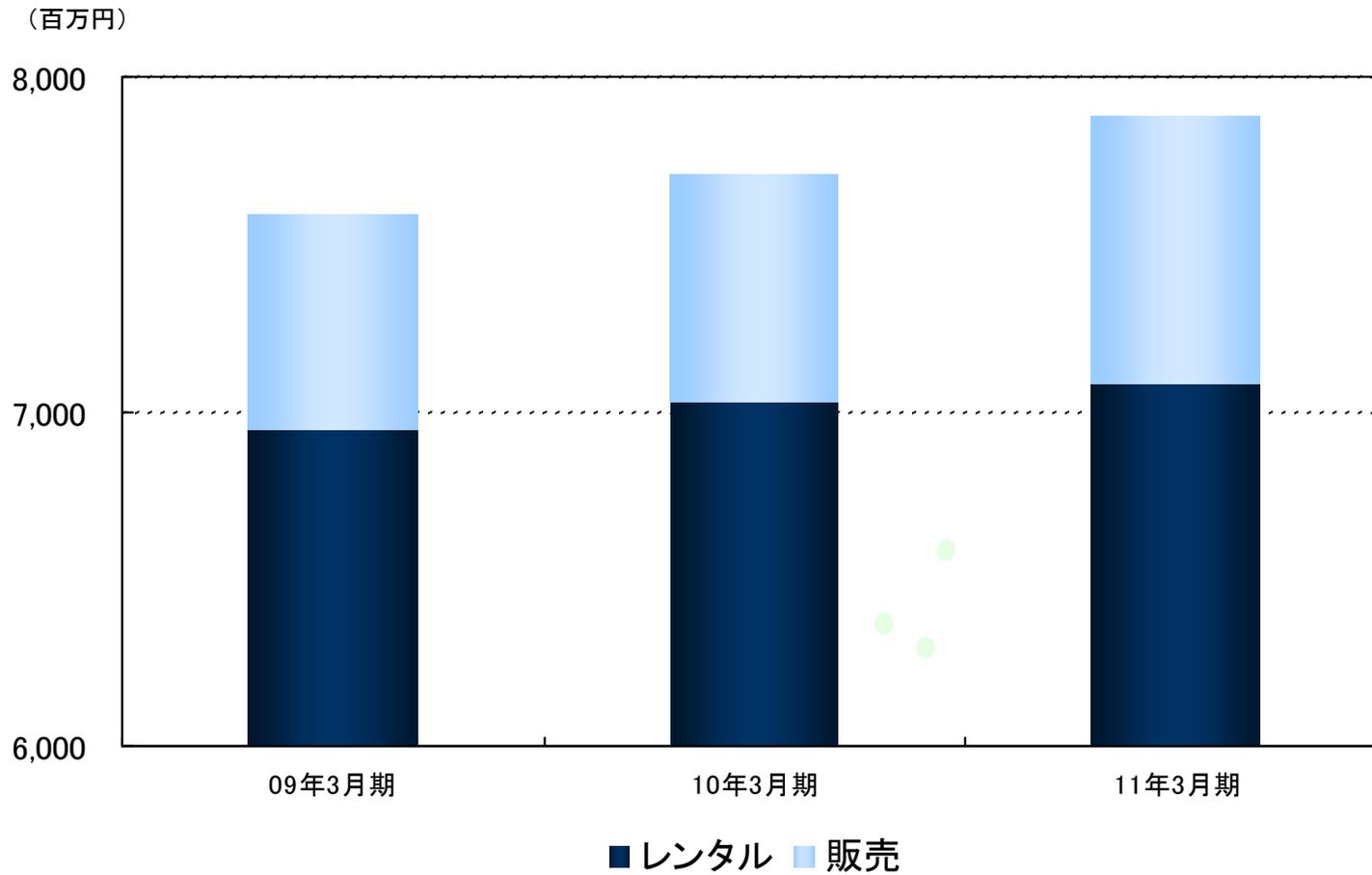
## 全国のサービス種類別受給者数の推移



\*介護予防サービス受給者数は除く

(出所)厚生労働省 介護給付費実態調査資料より当社作成

## 売上高推移



## ① 拠点戦略

### ● 拠点体制の見直し

#### サービス業務の効率化推進

- ・2010年4月より、全国9ブロック体制を7ブロック体制へ再編成。
- ・一部拠点の移転や統廃合を実施。また売上拡大が著しい地域への出店。
- ・2011年4月より、東京都内の拠点をすべて東関東ブロック管轄へ移管し、今後高齢者人口が増加する首都圏への営業を強化。

### ● 物流の見直し

#### レンタル資産の流動化・コスト削減

- ・拠点間でのレンタル資産の移送を積極的に行い、資産の有効活用を図る。
- ・物流業者の見直しによるコスト削減を実施。
- ・地域の物流業者間の調整を行い、連携により効率化・合理化を推進。



#### ● 日本ケアサプライの拠点網

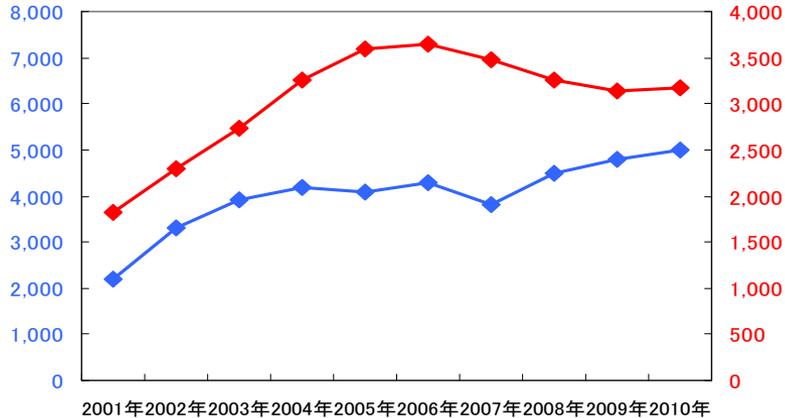
当社の拠点網は全国に広がり、地域に根ざしたサービスを提供しています。

## ② 事業者支援

「事業所数」と「1事業所あたり平均費用額」の推移

単位:箇所

単位:千円



— 福祉用具平均費用額 — 福祉用具貸与事業所数

(出所):厚生労働省老健局振興課資料より当社作成

### ● 事業者との取組み

- ・事業者と協働でケアマネジャー向け個人情報保護研修、利用者向け福祉用具勉強会を実施。

### ● 事業者への支援

- ・事業者毎のきめ細かい価格設定等、インセンティブプランを実施。
- ・事業者オリジナルのレンタルカタログ作成支援。

## ③ 保守サービス体制の更なる強化

### ● 実務の効率化

- ・サービス業務の技術伝達の為の実技研修を交えた会議を実施。
- ・修繕費抑制の対策として、修理ガイドラインの見直しを実施。

### ● サービス工程の効率化

- ・洗浄時の泡切れ効果に優れたオリジナル洗浄液の導入。

## 環境・CSRに配慮

- ・ベッド納品時に「通い袋」を繰り返し使用し、梱包資材など廃棄物を削減。
- ・レンタル商品の洗浄・消毒には、電解酸性水など残留性のないものを使用。
- ・車いすを地域の学校、老人介護施設や発展途上国へ寄贈。

## ④商品ラインナップ

### ●商品ラインナップの拡充

- ・レンタル卸として、手すりなどの軽度者向け商品から電動ベッドなどの中重度者向け商品まで、幅広い商品ラインナップの充実に努め、利用者の幅広いニーズに対応。

### ●オリジナル商品の開発

- ・利用者のニーズをきめ細かく拾い上げ、メーカーと連携して「安全・安心な」オリジナル商品を開発。
- ・主力である電動ベッドの他、貸与件数が伸びている床ずれ防止用具においても商品ラインナップの充実に努める。



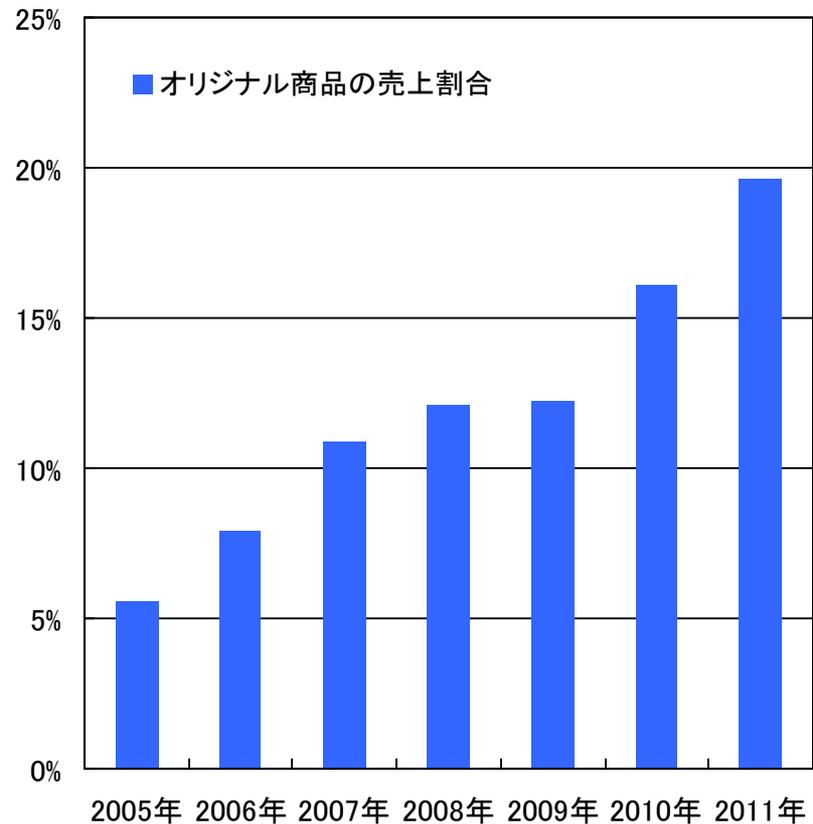
オリジナル電動ベッド  
ケア優

オリジナルマットレス  
ケアリラックス



オリジナル車いす  
けあ花がすみ

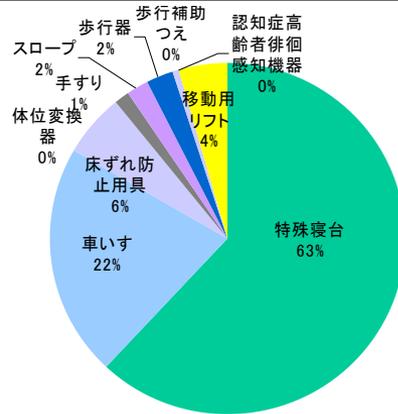
当社レンタル売上に占めるオリジナル商品の割合



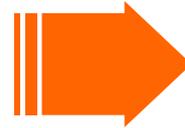
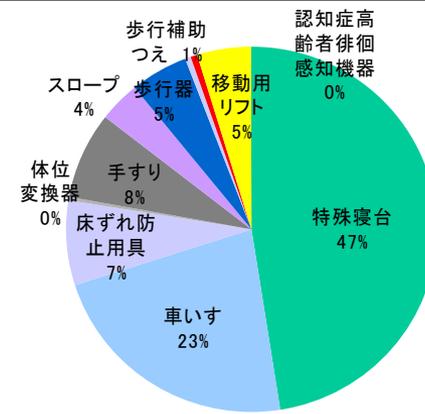
当社社内データより 各年3月

## 福祉用具貸与市場 商品別割合

＜2006年3月時点＞



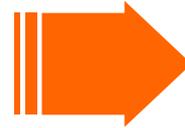
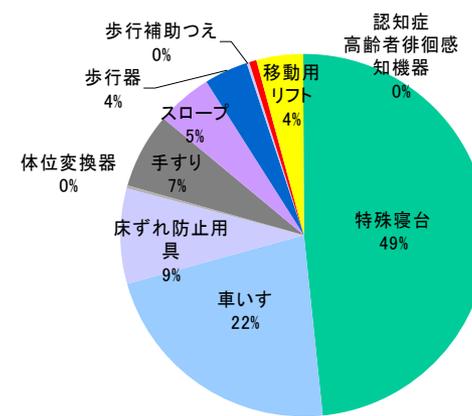
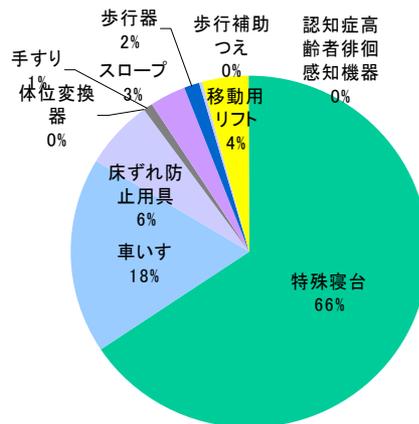
＜2011年3月時点＞



(出所)厚生労働省 介護給付費実態調査資料より当社作成

福祉用具貸与市場  
商品種別割合

当社のレンタル売上  
商品種別割合



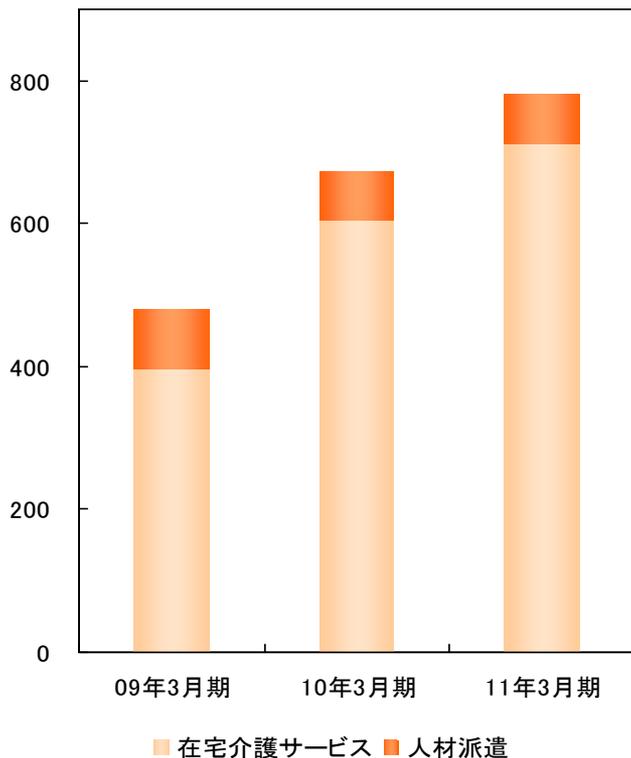
社内データより

# 在宅介護サービス事業

## 売上高推移

## 【 在宅介護サービス事業 子会社一覧（2011年3月末現在） 】

(百万円)



運営子会社名	提供サービス	所在地
(株)グリーンケアサービス	人材サービス	東京都港区
(株)グリーンケアふらの	小規模多機能ケア	北海道富良野市
(株)グリーンケアガーデン	小規模多機能ケア デイサービス/居宅介護支援	秋田県秋田市
(株)グリーンケアブリッジ	小規模多機能ケア 訪問看護・リハビリテーション	福島県郡山市
グリーンケアヴィレッジ(株)	小規模多機能ケア デイサービス/居宅介護支援	千葉県東金市
(株)ライフタイム	デイサービス	東京都 世田谷区/国立市
グリーンメディ(株)	訪問看護・リハビリテーション デイサービス/福祉用具貸与	東京都杉並区
(株)グリーンケア芳珠	小規模多機能ケア 訪問看護・リハビリテーション	石川県能美市
(株)グリーンケアはーねす	小規模多機能ケア デイサービス	島根県出雲市

2011年4月1日、共に都内で事業展開している(株)ライフタイムとグリーンメディ(株)を、企業体力向上及び経営効率化を進め、首都圏におけるワンストップサービスの実現を図ることを目的に合併。

### ◆新会社◆

社 名：(株)ライフタイムメディ

提供サービス：デイサービス/訪問看護・リハビリテーション  
/福祉用具貸与/居宅介護支援

## 海外事業

新たな介護スタイルを模索する中国・台湾を中心とした事業展開

- ・市場調査を本格化
- ・パートナー候補との対話を開始

## 医療機関との連携

介護事業を展開する医療機関との連携拡大

- ・福祉用具事業を行なうMS法人との取引拡大
- ・居宅介護/訪問看護を行なうMS法人とグリーンケア事業者の関係強化を支援

## 介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案(仮称)の概要

### 1.医療と介護の連携強化等

- ・医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが連携した要介護者等への包括的な支援(地域包括ケア)の推進
- ・地域包括ケア実現のために、日常生活圏域ごとに地域ニーズを的確に把握した事業計画を策定
- ・単身・重度の要介護者等に対応できるよう、24時間対応の定期巡回・随時対応型サービスや複合型サービスを創設
- ・保険者判断による予防給付と生活支援サービスの総合化
- ・介護療養病床の廃止期限を猶予

### 2.高齢者の住まいの整備や施設サービスの充実

- ・厚生労働省と国土交通省の連携による高齢者の住宅供給の促進  
(高齢者住まい法の改定)
- ・社会医療法人による特別養護老人ホームの開設

### 3.認知症対策

- ・市民後見人の活用など、高齢者の権利擁護の推進
- ・市町村における認知症対策の計画的な推進

### 4.保険者が果たすべき役割の強化

- ・医療サービスや住まいに関する計画と介護保険事業計画の緩和
- ・地域密着型サービスの提供事業者の適正な公募を通じた選考

### 5.介護人材の確保とサービスの質の向上

- ・介護福祉士等の介護職員による日常の「医療的ケア」の実施
- ・労働法規の遵守の徹底、雇用管理の取組の公表
- ・情報公表制度の見直し

### 6.介護保険料の急激な上場の緩和

- ・各都道府県に積み上げられた財政安定化基金を取り崩して保険料の軽減に充てる法整備をおこなうなどにより介護保険料を軽減

## 福祉用具における保険給付の在り方検討会

### 討論1. 「外れ値」への対応について

- ・貸与福祉用具において、平均的な月額と比べて非常に高額な請求が行われてるケース(外れ値)の指摘

### 討論2. 比較的安価な福祉用具の取り扱いについて

- ・歩行補助杖、歩行器、手すりなど、価格が比較的安価でメンテナンスの必要性が低く長期間使用する福祉用具への給付方式の検討

### 討論3. 専門職の関与と適切なアセスメント・マネジメントの推進について

- ・福祉用具サービス利用時における個別援助計画(個別サービス計画)作成の義務化検討

# 2012年3月期 業績予想



## 2012年3月期 連結業績予想

単位：百万円

	2012年3月期 計画	2011年3月期 実績	増減
売上高	8,700	8,632	0.8%
営業利益	990	1,130	-12.5%
経常利益	1,060	1,216	-12.9%
当期純利益	510	576	-11.6%
EPS(1株当たり当期純利益)	2,876円	3,251円	
BPS(1株当たり純資産)	—	55,076円	
ROE(純資産当期純利益率)	—	6.0%	
ROA(総資産経常利益率)	—	10.2%	

**\* 本資料に関する注意事項 \***

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記述されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。